

様式第1号の2（第4条及び第8条関係：とっとり文化の先人顕彰事業に係るもの）
 令和 年度鳥取県文化芸術活動支援補助金補助事業実施計画書

1. 事業区分	(該当する区分に☑をしてください。) <input type="checkbox"/> 顕彰事業立ち上げ支援事業 <input type="checkbox"/> 全国発信事業	
2. 事業の名称	展示会、公演、イベント等の事業の名称	
3. 事業の目的	申請事業を通じて達成を目指していることを具体的に記載	
4. 実施時期	事業の開催日時	
5. 実施場所	(会場名・ホール名) 会場名 (所在地) 市町村名 (県外の場合は、あわせて都道府県名を記載)	
6. 事業内容	事業内容を具体的に記載	
7. 実施体制	<input type="checkbox"/> 交付要綱別表2第2欄に定める基準に抵触していません。 交付要綱をご確認の上、同意の☑を行ってください	
8. 広報	自ら行うもの (注3)	広報方法、広告を掲載する媒体など
	他で取り上げてもらうもの	広報方法、広告を掲載する媒体など
9. 事業により見込まれる全国的な波及効果	※全国発信事業のみ記載 顕彰対象者の業績内容や顕彰者の存在が、事業の実施によりどのように全国的に波及し、どんな効果をもたらすことが見込まれるかを記載	
10. 参加(予定)者数	●●● 人	

1 1. 事業効果 (実績報告時記載)	参加者の声 (注4)	申請時には記載不要
	成果及び課題(注5)	
1 2. 共催		
1 3. 後援		
1 4. 協賛等		
1 5. 他の補助金の活用の有無	<p>[有 ・ 無 ←いずれかに○] (名称:「有」の場合、活用する補助金名およびその補助金の問い合わせ先を記載)</p> <p>※他の補助金の活用の有無について、「有」、「無」のいずれかに○をしてください。</p> <p>※「有」の場合は、活用する補助金名やその事業内容、当該補助金に係る問い合わせ先(補助金を所管している部署名や団体名及び連絡先)を記載してください。</p>	
1 6. 消費税の取り扱い	<p>[一般課税事業者・簡易課税事業者・免税事業者・特定収入割合が5%を超えている公益法人等・地方公共団体・仕入控除税額が明らかでない一般課税事業者] ←いずれかに○</p>	

本申請書提出時点でまだ正式に確定していない場合でも、予定している内容を記載してください。
※未確定の相手先には、(予定)とつけてください。

・ 過去に実施した同種事業があれば、直近3回分の事業内容(チラシで可)、収支決算を添付してください。

- (注1) 申請時には、別紙様式(申請者活動状況調・顕彰対象者調書)を添付すること。
- (注2) 申請時には、過去に実施した同種事業(直近3回)の事業内容及び収支決算の状況がわかる資料を添付すること。
- (注3) 自らが行う広報については、本補助金を財源として実施していることを明記すること。
- (注4) 当日、アンケート等で参加者の声を聴き、実績報告時に記載すること。
- (注5) 成果及び課題の欄には、事業を振り返り、今後の活動に反映すべきこと等を具体的に記載すること。(事業実績を鳥取県のホームページ上で公開する予定。)
- (注6) 実績報告には、実施状況を示す写真、ポスター、チラシ、プログラム、広告掲載の写し、新聞記事等を添付すること。

担当者連絡先

住所	〒
----	---

本補助金に関する書類(交付決定通知書など)の郵送先として使用します。

(別紙様式) (様式第1号に係るもの)

申請者活動状況調

(ふりがな) 申請者名		申請団体名 ※個人による申請の場合、申請者氏名	代表者 職・氏名	申請団体代表者名 ※個人による申請の場合、空欄
所在地		〒 申請団体の所在地、代表連絡先など (個人による申請の場合、自宅住所および連絡先) 電話番号 ファクシミリ番号		
申請者の性格		①個人 ②任意団体 (常設組織・臨時組織) ③法人 ④その他 () ↑ いずれかに○	設立年月日 (活動開始年月)	年 月 日 (年 月)
団 体 用	設立目的	設立目的を簡潔に記載		
	組織状況	会員数 人/事務局スタッフ 人 役員の構成		
活動内容		通年を通して実施している活動内容		
主な活動実績 (過去2年間程度)		過去に実施した主な展覧会、公演、イベントなどの実績、受賞歴などについて記載		
過去の助成実績 ※該当するものに○をつけてください。		平成17年度鳥取県文化芸術活動活性化事業補助金		
		平成18年度鳥取県文化芸術活動支援交付金		
		年度鳥取県文化芸術活動支援補助金		該当があれば記載
		年度鳥取県文化芸術活動支援補助金		
		年度鳥取県文化芸術活動支援補助金		

(注) 規約、役員名簿を作成している団体は添付すること。

不明な場合は、わかる範囲で可

直近の人数を記載ください。
規約、役員名簿を作成している場合、写しを添付してください。

特に顕著な実績(受賞歴、大規模または全国的・国際的な活動など)がある場合は、過去2年にかかわらず記載してください。
また特筆すべき成果があれば合わせて記載ください。

過去に、本補助金による助成事業を行った実績があれば、○をつけて年度を記載してください。

(別紙様式) (様式第1号の2に係るもの)

顕彰対象者調書

ふりがな 対象者氏名	し めい けい めい 氏名(芸名)	生没年	西暦(和暦) ●●● 年～ 西暦(和暦) ●●● 年
略 歴	出生から死去までの経歴、受賞歴などを記載		
主な業績	作品名や活動の内容及びその成果等について記載		
地域との 関係	顕彰対象者と鳥取県の関係、及ぼした影響等について具体的に記載		
地元での 顕彰状況 及び今後の 顕彰予定	県内で行われている、又は行われる予定のある顕彰対象者に関連した事業について、その内容を記載(時期、主催、場所、内容などの概要を記載)		
地元関係者 及び資料の 状況等	顕彰対象者と関係する県内の人物にどのような方がいるか、顕彰対象者に関連した資料の調査・公開状況など、社会的な影響力、地元での地域の文化資源としての活用状況等について記載		